

直播の播種方式により栽培管理方法が異なるので、以下の注意
 点に留意の上、適切な作業を行いましょ。

1 カルパー直播の注意点

① 催芽状況の確認

- ・大半の粃がハトムネ状態になるよう、
 浸種・催芽を確実に行いましょう。(右図参照)



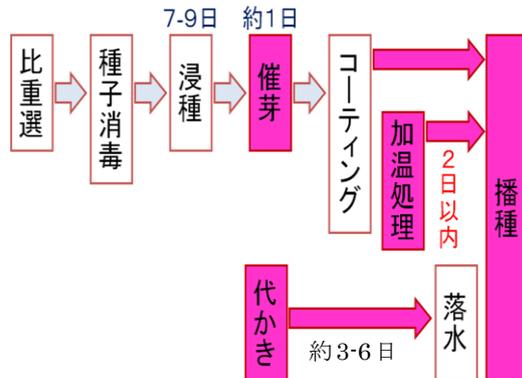
② コーティングの量と加温処理

薬剤のコーティング量

- ・乾粃 10kg に対し、カルパー粉粒剤 16 は 15kg、
 タチガレース粉剤は 300 g 必要です。

コーティング種子の加温処理

- ・コーティング種子を**加温処理(30℃×18時間)**
 すると、出芽が早くなり、苗立ちが揃います。
 ※ただし、加温処理後は、**2日以内の播種を厳守!**
 (それ以降は出芽率が低下します)



<作業スケジュールの手順>

③ 基肥量の目安 基肥窒素量は、移植の9割を目安 (kg/10a)

品種	肥料名	砂質田	壤質～粘質田
コシヒカリ	LPss 直播コシカリ	28～30	20～23
てんこもり	LPss 晩生専用	35～38	30～33

- ・転作跡田、堆肥施用田、強粘質田では、倒伏を避けるために、
 更に減肥をしましょう

④ 播種 コーティング 種子の播種深度は、土中 5～10 mm を厳守!

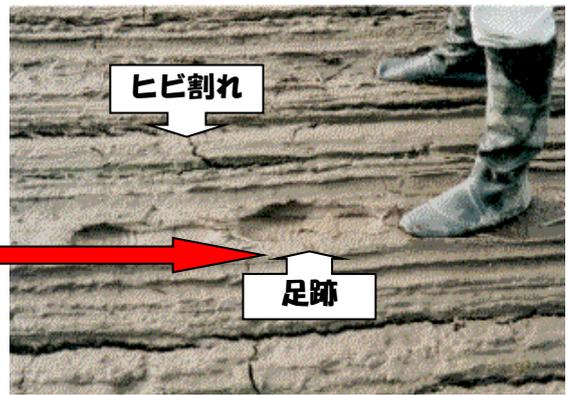
- ・播種量：乾粃で**2.5～3.0kg/10a**
- ・播種深さ：**5～10mm**

- ※深く入りすぎると、出芽不良になります。
- ※覆土がしっかりされないと、鳥害、除草剤の薬害や倒伏の発生が懸念
 されます。
- ・播種時には、オペレーターは運転に専念し、**補助者が覆土の状況や種子・
 肥料の減り具合を確認**してください。

裏面もご覧下さい。

⑤ 播種後の田干し

- ・ 土壤表面に**細かい亀裂が入るまで**、ほ場に依じて5～7日程度田干しを行いましょう。
- ・ 足を踏み入れ、2～3cmしか沈まなくなったら田干し完了です。
- ・ **田干し完了後は速やかに入水し**、イネの生育を促しましょう。



⑥ 除草剤の散布 (例)

播種5～7日後頃
入水と同時に散布

<除草剤> プレキープ1キロ粒剤※
<散布量> 1kg/10a

※上記の薬剤は加温処理をして播種した後、
苗立が良好なら省略も可能です。

稲1葉期以降～バ¹エ2.5葉期まで

<除草剤>	<散布量>
バッチリ1キロ粒剤	1kg/10a
ウィナー1キロ粒剤 51	1kg/10a
スマートフロアブル	500ml/10a

等のいずれかを散布

2 鉄コーティング直播の注意点

① 基肥量 カルパーより更に減肥する

- ・ 鉄コーティング直播では、**移植より窒素成分で1～1.5kg/10a程度減肥**しましょう。(減肥量：LPss 直播コシヒカリでは5～7kg/10a程度)
- ・ 転作跡田では倒伏が懸念されるため、更に減肥をしましょう。

② 播種 鉄コーティング種子は、ほ場表面に播種!

- ・ は種量：**乾籾で2.5～3.0kg/10a**
- ・ 種子が埋没しないよう、早めに落水して**土壤がある程度しまった状態**でほ場表面に播種しましょう。

③ 除草剤と水管理

播種後すぐ入水して
1回目の散布

<除草剤> プレキープ1キロ粒剤
<散布量> 1kg/10a

薬害を受ける
リスクが高いため、
散布時期は厳守!!

稲1.5葉期以降～バ¹エ2.5葉期まで
2回目の散布

<除草剤>	<散布量>
バッチリ1キロ粒剤	1kg/10a
ウィナー1キロ粒剤 51	1kg/10a
スマートフロアブル	500ml/10a

等のいずれかを散布

※ 水管理等の詳細については、直播講習会資料または JA いなばのホームページ (<http://www.ja-inaba.or.jp/>) をご覧ください。